



### 3.9

2030年までに、有害化学物質、並びに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少させる。

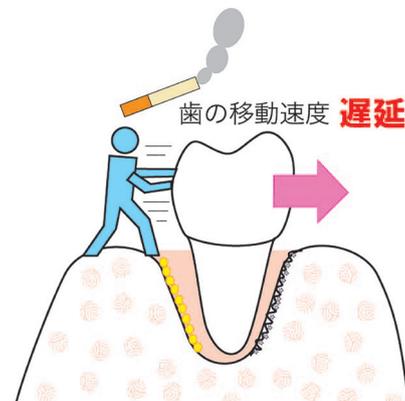
西浦 亜紀  
歯学部  
歯科矯正学講座

## 喫煙による歯の移動遅延発現のメカニクス説明

喫煙による健康への有害性に関する研究は多く、悪性腫瘍、呼吸器疾患、循環器疾患、免疫低下など様々な疾患を引き起こす原因になると考えられています。

口腔領域においても、歯周疾患を悪化させたり、口腔内の創傷治癒にも悪影響を及ぼすという報告もあります。

タバコが歯科矯正治療に及ぼす影響を検討するための研究を行っています。喫煙者の中で、矯正治療をしている、もしくは矯正治療を考えている人に対して、禁煙を啓発できると考えます。



### message

SDGsを熟知することによって、医療人としても、教育人としても、市民としても、それぞれのシーンで出会うターゲットに、まずは気づく、次に実行することにより社会的貢献ができると考えます。研究を通して、学生にも健康と疾病予防を意識してもらおう機会につながればと思います。